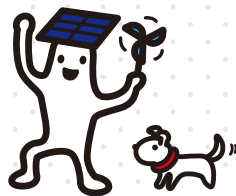


ずっと住みたいと思うまち、
いつか住みたいと思われるまちへ。



Re:KIBOU

キボウの再生



今を楽しく暮らすためだけでなく、
豊かな未来を迎えるために、今を一緒に考えましょう。

For the Future

横浜に住んでいてよかったと感じられるよう、未来へのキボウを育ててゆきます。

少子高齢化が進み、防災・減災・環境/エネルギーへの配慮が問われる今日、私たちはこれからの生活をより良くしていくためのターニングポイントに立たされています。10年先の安心、20年先の環境、30年先の横浜を

考えていかなければなりません。ずっと住みたいと思うまち「横浜」。他の街の人々に住みたいと思われるまち「横浜」。そんな豊かな未来へのキボウを、私たちは暮らし再生プロジェクトを通じて思い描いてゆきます。

わたしたちは「環境」、「安心」、「横浜」 3つの視点でのキボウの再生を考えます

Triple Hope



環境へのキボウ

Hope to the Environment

暮らし再生プロジェクトでは、自然環境に配慮したまちづくりの推進や、エネルギー消費に配慮した設備の導入など、環境へのキボウを大切に取り組んでまいります。



MINA GARDEN 十日市場



安心へのキボウ

Hope to the Safety

防災・減災への取組はもちろん、お子様、お年寄りにも優しいまちであるために。様々な面での安全性に配慮し、誰もが安心して暮らせるまちを思い描いてゆきます。



(仮称)西区花咲町6丁目地区プロジェクト現地航空写真※一部CG処理を施しています。(平成26年5月撮影)



横浜へのキボウ

Hope to Yokohama

「環境未来都市」に選定された横浜を、もっと豊かに、誰もが愛するまちに。

横浜市は2011年に国から「環境未来都市」に選定されました。この構想では、いわゆる環境問題だけに限らず、超高齢化社会に対応し、かつ都市の創造性を発揮して活力を生み出す、バランスのとれた豊かな都市、すなわち「誰もが暮らしたいまち」「誰もが活力あるまち」をつくり出すことを目指しています。横浜市ではこれを機に、都市の魅力と市民の生活の質の向上を目指し、様々な課題に取り組み始めました。私たちも「暮らし再生プロジェクト」を通じ、住宅供給やまちづくりの分野で「環境未来都市」構想に貢献したいと考えています。



image photo